

この度は、当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。この時計を末永くご愛用いただくため、本取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

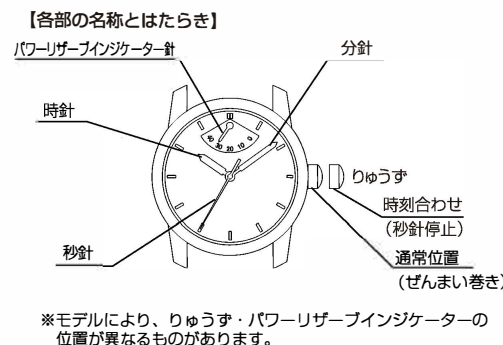
- ご使用になれる方や他の人の危害及び財産の損害を未然に防ぐため、次の表示で区分されている内容につきましては必ずお守りください。
危険... この表示の欄は、表示内容と異なった使い方をしたときに「死亡または重傷などを負う差し迫った危険が想定される」内容です。
警告... この表示の欄は、表示内容と異なった使い方をしたときに「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意... この表示の欄は、表示内容と異なった使い方をしたときに「人的傷害または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- ①この時計は、手巻き機械時計です。
②時刻表示の他に、パワーリザーブインジケーターが付いています。
③秒針停止装置が付いています。
④てんぶを衝撃から守る、耐震軸受を使用しています

Table with 7 columns: キャリバー, 振動数, 石数, 精度日差, 持続時間, 秒針停止装置, パワーリザーブインジケーター, てんぶ部スケルトン. Rows include DC(48R), DD(48C).

※製品仕様はキャリバーNoによって異なります。キャリバーNoは、ケース裏蓋に刻印されています。例 ケースNo...DD00-C1 → 上2桁

※精度日差は室温において、ぜんまいを全巻きにし、文字板上で静止した状態で、24時間経過した時の日差です。
※機械時計の特性上、ご使用になる条件（時計の姿勢・ぜんまいの巻き上げ具合等）によっては、精度日差の範囲を超える場合があります。
※製品仕様は改良のため予告なく、変更することがあります。

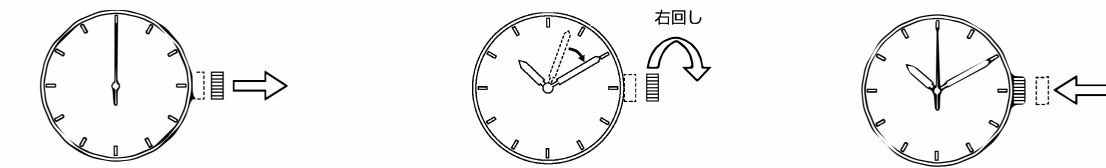


※モデルにより、りゅうす・パワーリザーブインジケーターの位置が異なるものがあります。

◆時刻の合わせ方

【ねじロック式りゅうすモデルの場合】

商品によっては、りゅうすをケースにねじ込むことでロック（固定）できる構造のモデルがあります。このタイプの時計については、次の操作方法を行ってください。
・ぜんまい巻（手巻き）および時刻合わせ時は、先にりゅうすを左に回し、ねじを緩めてから行ってください。
・ぜんまい巻（手巻き）および時刻合わせ終了後は、りゅうすを押しながら右に回し、ねじを止まるところまでしっかり締め込んでください。



- ①秒針が12時(60秒)の位置にきた時、りゅうすを引き出します。(秒針は停止します。)
②りゅうすを右に回して現在の時刻に合わせます。※時刻を合わせる際には、針を一旦正しい時刻よりやや遅らせておき、それから進めて合わせるようにしてください。
③時報と同時にりゅうすを押し込みます。

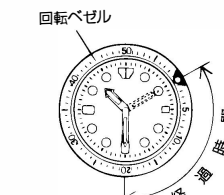
◆パワーリザーブインジケーター

パワーリザーブインジケーターとは、ぜんまいの巻き上げ状態を時間で示し、残り駆動時間がひと目で分かる機能です。ぜんまいの巻き上げ残量の表示はパワーリザーブ針によって表示していますので、針の指す時間が巻き上げ残量時間です。
※このぜんまいの巻き上げ残量時間はあくまでも目安ですので、表示の時間と実際の残量時間には差がありますので予めご了承ください。
本製品は手巻きの製品にパワーリザーブインジケーター機能を備えていますので、ぜんまいをいっぱいまで巻いた時、パワーリザーブ針の表示は、全巻(40H)方向を表示しています。
ぜんまいを巻き上げなければ時間の経過とともに、パワーリザーブ針の表示はゼロ方向へと移動します。



◆回転ベゼルの使い方

商品によっては、回転ベゼル付きのモデルがありますので、お買い求めの時計をご確認の上、正しくご使用ください。回転ベゼルの回して、マーカーを分針に合わせてください。ある時間が経過した後に分針の示す回転ベゼル上の数字を読むことにより、経過時間を知ることができます。又、目的時刻に合わせておくことにより、残り時間を知ることできます。
回転ベゼルは逆回転防止機構の付いた、ラチエット装置が付いていますので、ショックによる不用意な回転を防止し、又目盛りのセッティングがしやすくなっています。



上図は、10時10分から20分経過したことを示しています。

◆お取り扱いにあたって

(1)防水性能について

Table with columns for usage conditions (非防水時計, 日常生活防水, etc.) and water resistance levels (日常生活防水, 日常生活強化防水, etc.). Includes a warning box about water resistance.

Table showing magnetic field strength (磁界の強さ) for various products and their impact on the watch. Columns include product name, magnetic field strength, and impact level (判別, 判定).

④りゅうすは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうすがねじロック式のものであれば、しっかり締め込まれているか確認してください。
⑤水中あるいは水分のついたままりゅうす及びボタン操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
⑥非防水時計については、一時的にかかる水滴（洗顔時の水はぬ・雨など）や汗にはご注意ください。万一、水や汗でぬれた場合には乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。
⑦日常生活防水時計でも、勢いのある水道の水を直接あてるなどのことは避けてください。
⑧防水性能を上回る水圧がかかり防水不良となる場合があります。
⑨日常生活強化防水時計の場合、海水に濡った後は、ケースについた海水をよく洗い流し、洗った後はよく拭き取りサビなどが出ないようにしてください。
⑩皮革バンドは材質の特性上、水にぬれると耐久性に影響がでる場合があります。脱色・接着はがれなどの不具合も起こることがありますので、特に水の中で使う場合には、あらかじめ他の材質のバンド（金属製またはゴム製）にお取り替えの上、ご使用ください。
⑪時計内部には多少の湿気がありますので、外気が時計内部の温度より低いときにはガラス面がくもる場合があります。くもりが一時的な場合には内部に支障はありませんが、長時間消えない場合や時計内部に水分が入っている場合には、そのまま放置せず、ご購入店、又はお客様相談室にご相談ください。

(2) ショックについて
①ゴルフなどの軽スポーツによる影響はありませんが、激しいスポーツの場合は取り外してください。
②床面に落とすなど激しいショックは与えないでください。

(3) 磁気について
①家庭用電気製品程度の磁気には心配ありません。
【注意】
②磁石、磁気健康器具（肩こり治療器・腕輪など）、電気マージャン台など強い磁気が発生するものには、近づけないでください。
③時計にANTIMAG. I 又はANTIMAG. II と表示してある時計は磁気に耐えられる性質を強化してあります。表示と耐えられる磁界の強さは以下の通りです。
●ANTIMAG. I... 4,800A/m (60ガウス)
●ANTIMAG. II... 16,000A/m (200ガウス)
④強い磁気が発生する所に長時間放置しますと部品が磁化して、故障の原因となることがありますので、ご注意ください。
⑤磁気の影響を受けると一時的な進み遅れが生じることがありますが、磁気から遠ざけると元の精度で動きます。この場合は時刻を修正してください。
⑥発生する磁気の強さは表を参考にしてください。

(4) 振動について
強い振動を加えないでください。時計の進み・遅れの原因になります。(注:場合によっては、点検調整修理が必要になります。)

(6) 化学薬品・ガスなどについて
ガス、水銀、化学薬品など（シンナー・ガソリン・各種溶剤、又はそれらを含むクリーナー・接着剤・塗料・薬品・香水・化粧品類）が触れると、ケース、バンド、文字板の変色や樹脂部品では、変色、変形、破損する場合がありますので十分ご注意ください。

(8) 高温下での使用
【注意】
体質により皮革・金属・軟質及び硬質プラスチック・ウレタンなどに皮膚がかぶれたり、肌と異常が認められたときは、直ちににご相談ください。

商品によっては、針・文字板等にルミナスライトを使用しているものがあります。ルミナスライトは放射性物質を含まない安全な蓄光塗料（光を蓄えて発光する塗料）です。太陽光や照明光等の光を塗料に蓄えて発光します。なお、蓄えた光を発光させているので、輝度（明るさ）は時間の経過とともにだんだん弱まってきます。又、光を蓄える際、ガラスの形状・蓄光材の厚み・まわりの明るさ・時計との距離・光の吸収度合などの諸条件により、発光の強さや時間には誤差が生じます。光の蓄え方が弱い場合、発光が弱かったり発光時間が短いことがありますのでご注意ください。

商品によっては、ケース・バンドが銀及び銀メッキのものがあります。銀の性質として、酸化物・硫化物（空気中や人体老廃物など、身の回りに多く存在します。）と反応して表面の色合いが黒く変色します。このような場合は、銀製品用クロスで拭いてください。元の色合いに戻ります。

◆長くご愛用いただくために

【注意】
(1) ケース・バンドのお手入れ
①ケース・バンドなどに付着した汚れや水分は時計機能を損なったり、皮膚の弱い部分のかぶれや衣類の袖口を汚す原因となる場合があります。汚れや水分が付着した時は、柔らかい布などで拭き常に清潔にしておいてください。特にバンドは肌質と同様、直接肌に使用していますので、定期的な方法で汚れを取り除いてください。
【ケース】
汚れを柔らかい布などで拭き取ってください。薬品などは変色の原因となりますので、使用しないでください。
【金属バンド】
石鹸水をつけた柔らかい歯ブラシで部分洗いをしてください。このとき、非防水時計は水がケースにかららないように注意してください。汚れたままにしておきますと腐食・サビの原因となります。
【皮革バンド】
乾いた柔らかい布で、水分・汚れを取り除いてください。こすると色落ちすることがありますのでご注意ください。
【軟質プラスチックバンド】
ウレタン・ナイロンなどのバンドは特にお手入れの必要はありませんが、汚れがひどくなると皮膚がかぶれたりする場合がありますので、時々石鹸水又は水で洗ってください。薬品などは変質の原因となりますのでご使用にならないでください。また使用期間によっては、材質が硬くなり、折れたり割れたりする場合がありますので、その際は新しいバンドと交換してください。
②ケース及びバンドに水銀（体温計など）・薬品などが付着すると変色する場合がありますのでご注意ください。
③バンドは指1本が入る程度の余裕を持たせ通気性をよくしてご使用ください。又、皮革バンドは高温多湿になる場所での保管は避けてください。
④ケースとバンドとの接合部や金属バンドの駒の接合部に使用しているピンが錆びると、バンドが外れたり時計が脱落したり、稀にけがをすることがありますのでご注意ください。
⑤ケースやバンドが腐食等により鋭利になった場合やバンドのピンが飛び出してきた場合は、ご使用を中止し、ご購入店、又はお客様相談室にご相談ください。
(2) 回転ベゼルのお手入れ
回転ベゼル付きの商品はベゼルの下に汚れなどがたまり、機能が損なわれる場合がありますので、柔らかい歯ブラシで汚れを落とす清潔にしておいてください。
(3) 定期点検（有償）のおすすめ
①機械時計は2～3年に1度、クォーツ時計は3～4年に1度程度の分解掃除をおすすめします。定期的な分解掃除を行うことで、内部ムーブメントの保油状態の確認、乾燥の防止、機械部品の異常磨耗などを未然に防ぎ、精度を維持することが出来ます。又、防水性能は部品が経年劣化することにより損なわれますので、分解掃除や電池交換と合わせてパッキンの交換をご依頼ください。
②定期点検（有償）はご購入店又はウォッチ・ウエアラブル修理センターにお申し付けください。ご購入店にご依頼される際は「純正部品」とご指定の上、パッキンやばね軸の交換もあわせてご依頼ください。

◆保証とサービスについて

※保証書は必ずお読みください
1. 保証について
本製品が保証期間内に取扱説明書にそった正常な使用状態で、万が一故障が生じた場合には、保証書に宛いた「償・修理・調整」いたします。保証書を添付し、ご購入店・ウォッチ・ウエアラブル修理センターにて依頼ください。保証書に添付されていない場合は必ずお読みください。
2. 補修用部品の保有期間について
この時計の補修用部品の保有期間は、生産終了後通常7年間を基準とさせていただきます。
※補修用部品とは、製品（時計）内部の時間機能のための機械体（ムーブメント）の部品です。ケース・ガラス・変換・針・バンド・りゅうすなど製品の機能維持と直接関係ない外装部品は含まれておりません。これらの外装部品は、外観の異なる代替部品を使用させていただきます。
3. 修理可能期間について
原則として、正常なご使用であれば、補修用部品の保有期間中の修理は可能です。ただし、修理可能期間は、ご使用条件・環境で著しく異なり、時計の状態によっては初期修理の復元が可能な場合がありますので、修理依頼の際は、現品持参の上、ご購入店とご相談ください。
4. ご転居・ご贈答品の場合について
ご転居・ご贈答品の場合、ご購入店が遠隔地となれば保証サービスが受けられない場合がございます。ご相談ください。
5. 商品に関するお問い合わせについて
商品に関するお問い合わせは、お客様相談室へお問い合わせください。
6. その他お問い合わせについて
その他の保証とサービスについて不明な点がありましたら、お客様相談室へお問い合わせください。

【電話でのお問い合わせ先】
●お客様相談室
TEL: (042) 847-3380 09:30～17:00 月曜日～金曜日（祝日、弊社指定の休日は除く）
【修理品の送り先】
●ウォッチ・ウエアラブル修理センター
〒191-8501 東京都日野市日野421-8 セイコーエフソン(株)
TEL: (042) 847-3378 FAX: (042) 847-3381 09:30～17:00 月曜日～金曜日（祝日、弊社指定の休日は除く）
【持込修理】
修理センターへのお申込みによる修理受付は承っておりません。修理のご相談はご購入の販売店、若しくはお客様相談室へご相談ください。
【ホームページによる最新情報のご確認】
http://www.orient-watch.jp/support/repair/
【保証責任者】
販売元: エフソン販売株式会社
本社/〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー
TEL: (03) 5915-5211
【保証責任者】
製造元: セイコーエフソン株式会社
本社/〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5
TEL: (0266) 52-3131